

社会参加推進センター会報

◆発行・編集 広島市障害者社会参加推進センター
〒732-0822 広島市南区松原町5-1 広島市身体障害者福祉団体連合会内
TEL：082-263-4524 FAX：082-263-9713
ホームページ <http://shishinren.com/> E-mail info@hiroshima-shishinren.or.jp

広島市障害者ボッチャ大会

令和8年2月28日(土)に広島市中心身障害者福祉センターで、第6回広島市障害者ボッチャ大会が開催されました。座位5名、立位1名の計6名の選手が参加し、障害別のトーナメント形式で行われました。

選手は試合が始まると的のジャックボールにより近くなるよう、真剣な表情で持ち球を投げたり転がしたりしていました。

周りでは投球ごとに拍手や声援が聞こえました。



ボッチャ競技

広島市障害者卓球大会を開催

令和8年3月1日(日)に第29回広島市障害者卓球大会が広島市中心身障害者福祉センター体育室において開催されました。



卓球大会の選手宣誓

身体21名、知的42名、精神13名の総勢76名が参加しました。

開会式と選手宣誓の後、選手たちは年齢別等それぞれの組に分かれて試合開始となりました。



卓球大会

緊張のなか一生懸命球を追いかけ、真剣に楽しく試合に臨んでいる姿が見られました。

広島市障害者水泳大会を開催

令和8年4月19日(日)に第29回広島市障害者水泳大会が広島市中心身障害者福祉センター屋内プールにおいて開催され、身体13名、知的35名、精神5名の総勢53名が参加しました。

開会式、競技上の注意事項の説明があり、選手宣誓が行われた後、プールへ移動し競技が開始されました。選手は名前を呼ばれると元気よく立ち上がり、緊張の中スタートの準備をし、精一杯の力で泳ぎ切ってタイムの更新を目指すなど、皆さんそれぞれの目標に向かって日頃の練習の成果を発揮していました。



水泳大会

観覧席からは応援の歓声や安堵の音が響き、選手たちの頑張りに力を添えていました。



表彰式

表彰式ではメダルをかけてもらったり敢闘賞の賞品を受け取ったりして喜びの笑顔が見られました。

今回開催されたボッチャ大会と卓球大会、水泳大会は、令和8年10月23日～26日に青森県で開催予定の第25回全国障害者スポーツ大会「青の煌(きら)めきあおもり障スポ2026」の広島市代表選手選考会を兼ねて行われました。選ばれた選手たちは、思う存分に力を発揮していただきたいと思います。

フラワーフェスティバル

2026 ひろしまフラワーフェスティバルが5月3日～5日までの3日間、平和大通りで開催され約147万4千人の来場者でにぎわいました。

3日の花の総合パレードは予報どおり朝からあいにくの雨模様となりましたが、参加者は小雨の中でもぞくぞくと集合し、かっぱを着て準備を整えました。



横断幕を掲げて



ふれあい音楽隊



ふれあいパレード

出発時間になると、ふれあいマーガレット隊はそろいの紫色のTシャツにそれぞれが帽子、手袋、小旗などを着用して、今年のテーマ「響き渡れ 平和とともに彩りいっぱいの笑い声」の横断幕をかかげて行進しました。

約30分のパレードの間、音楽隊の演奏で元気よく笑顔で沿道の方たちに手を振りながら行進しました。雨にもかかわらず、沿道から大きな声援や応援、拍手をしていただきました。



ふれあい広場 引継式

パレードが終わる頃には雨もひどくなってきましたが、無事みんなゴールできました。

パレード終了後、平和公園内のふれあい広場のマーガレットステージでは引継式が行われ、帽子の引継ぎをしてくす玉が割られました。

15時からのオープニングセレモニーでは横看板の除幕式、実行委員長、広島市長に挨拶をいただき、その後のステージでは、車いすダンス、歌、楽器演奏など、各団体のパフォーマンスが行われました。

2日目からは徐々に天候も回復していき、歌謡ショー、ダンス、和太鼓演奏、白い杖のPR活動、歌と演奏、神楽公演が行われました。

3日目はフラダンスや和太鼓演奏、よさこいソーランなどが披露され18時過ぎの閉会セレモニーの福まきまで大いに盛り上がりました。

ステージの周辺では各作業所の手作りのお菓子や雑貨、小物などが買えるブースがあり、来場者が吟味しながら買い物を楽しみました。